



プログラミングしたロボットを走行させる参加者
(秋田職能短大)

中級で河野さん

（小南）連覇

大館でロボット教室・大会

小中学生を対象としたロボット教室・大館カップ2021大会が5日、大館市の秋田職業能力開発短期大学校で開催され、初級コースでは山内颯太さん（桂城小6年）、中級コースは河野壮流さん（城南小6年）が2年連続で優勝した。

大館商工会議所などでつくる「おおだてロボット人材育成コンソーシアム」（佐藤義晃会長）主催。プログラミングに対する関心意欲を高め、論理的思考や課題解決能力を磨くことを目的としている。現役の学生らが講師を担当。初級コースを指導した

佐々木祐輔さん（生産技術科2年）は「みんな真剣に話を聞いてくれて、教えがいがあった。教時間経って作業する集中力が思わず感心した」と話した。

教室には両コース合わせて小学4年から中学3年までの計34人、大会には計30人が参加。午前中はロボットの動作を設定するプログラムの組み方を実習を交えて学んだ。午

後からはプログラミングしたロボットに規定のルートを行わせる競技会が行われ、試行錯誤しながら指定箇所の通過や停止、風船割りなどの課題に挑戦した。

初級コースで優勝した山内さんは「旋回する動作が難しく、本番2分前まで調整を重

ねた。優勝できて本当にうれし」と喜びを語った。

結果は次の通り。

▽初級コース ①山内颯太（桂城小6年）②大嶋穂尊（同4年）③福田翔太（城南

小5年）

▽中級コース ①河野壮流（城南小6年）②浅川聡吾（有浦小5年）③大塚凜（大館一中2年）